



【令和7年1月号】  
栃木市立寺尾小学校  
給食共同調理場

新年あけましておめでとうございます。

寒い時期ですが、よく食べ、よく体を動かして、夜はしっかり休みましょう。健やかな体と心で新しい年もすくすく成長してほしいと思います。今年もおいしく安全な給食を作っていきます。



1月24日～1月30日



1月24日から30日までは全国学校給食週間です。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。

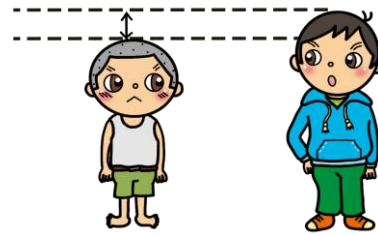
昭和20(1945)年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました。こうして昭和21(1946)年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。



そのころの小学6年生の体は、今の小学4年生くらいの大きさだったといえます。



12月24日は学校が冬休みなので、1ヵ月遅らせた1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。



寺尾小学校・寺尾中学校は1月27日～31日が校内学校給食週間です。

今年度も、給食にまつわる作文・ポスターや標語の展示・発表、給食委員による集会、給食時間にえいようの歌を流すなど給食にまつわるイベントを実施します。



全国学校給食週間に知りたい

# あげパンのはなし

①



お父さんやお母さんに「子どもの頃、好きだった給食なあに?」と聞くと、真っ先に挙がるのが「あげパン」です。このあげパン、どのようにして誕生したか知っていますか?

②



あげパンが生まれたのは、戦争が終わり、給食が再び始まって間もない東京都大田区。当時の子どもたちはいつもおなかをすかせていました。給食はそんな子どもたちにとって一番の楽しみでした。

③



ある日、かぜで学校を休んだ子がいました。調理員さんは「せっかく楽しみにしていたのに…」と、残ったパンを揚げて砂糖をまぶし、包んでその子の家に届けられたそうです。

④



おいしいあげパンはあっという間に日本中に広まりました。あげパンが生まれた際には、子どもたちのことをいつも大切に考えながら給食の仕事に携わる人たちの温かい気持ちがあったのです。

## 季節の食材

### カリフラワー



カリフラワーは、キャベツやブロッコリーと同じ仲間、別名「花キャベツ」といわれます。冬が旬の野菜で、ほのかな甘みがあり、ポリポリとした食感に特徴があります。ビタミンCがとても多く含まれています。オレンジカリフラワーやむらさきカリフラワー、黄緑色の「ロマネスコ」などの種類があります。

## 物価上昇につき給食費ピンチ!?

学校給食は、保護者の皆様から頂く給食費で賄われていますが、最近の物価上昇で、給食費だけでは赤字という状況です。栃木市では、給食費の不足を補うため、物価上昇分と地場産物の一部に補助金を出していただいています。また、3学期は、JALもつけ様と株式会社アドバンス様から無償で食材を提供していただきました。

無償でいただいた食品	1月	シモンちゃんいちごゼリー(JALもつけ)
(敬称略)	1月	にら4kg(JALもつけ)
	2月	ねぎ[甘ゆき物語]4kg(アドバンス)



シモンちゃん

## ショクイス

このコーナーでは給食・食べ物・からだに関するクイズをだします。

もんだい

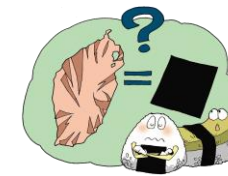
おにぎりやおすしに欠かせない「海苔(のり)」は、1枚のかいそうである。

ホント?ウソ?

こたえ

ウソ

のりは海藻を刻み、枠に流し、紙すきのようにすいて天日干しにしたものです。



のりをすいているところ